

「大空小 いきいき活動 橋の模型づくり」・・・CVV 学童支援活動 開催される！

1. 日 時：2023年8月26日（土）10時00分～12時00分
2. 場 所：大阪市立大空小学校いきいき活動教室
3. 参加者：児童20名（小学1・2年生半分、3年～6年半分）、いきいき教室運営指導員上田先生ほか
4. CVVメンバー：6名（祝、石原、黒山、吉岡、鈴木）、澁谷（オブザーバー：土木学会）、田中（教育財団）
5. 開催テーマ：児童一人ひとりがいろいろな橋の学びや模型づくりを通じて、橋の構造や仕組みを学ぶ
 - ①いろいろな橋の紹介、トラス橋の特長など（25分）
 - ②割りばしを使った橋の模型づくりの説明（15分）
 - ③トラス橋の模型づくり作業に挑戦（1時間20分）
6. 活動を通じての感想など：
 - ・大空小いきいき教室運営指導員の上田先生からいきいき活動開催の挨拶があった。
 - ・大昔の丸木橋、昔の木橋や石橋、そして現在のトラス橋や吊橋などの話に児童は興味深く聞いていた。
 - ・三角形と四角形と横力変形、けた橋とトラス橋の載荷実験では構造の違いなどに興味を示した。三角形と四角形の違いやけた橋に比べてトラス橋はなぜ強いのか、児童が参加した簡単な実験を通して学んだ。
 - ・参加児童は1、2年生と3～6年生が半々、1、2年生は割りばしやのりの使い方にCVVメンバーの補助の下に取り組んでいたが、3～6年生では各自のりやテープを使いこなし器用に頑張っていた。
 - ・早くできた児童から完成したトラス橋に、思い思いにカラフルな色で楽しそうに色付けしていた。
 - ・本校は、特別支援対象児童を区別せずに同じ教室で学ぶ取組みをしており、いきいきも同様に取り組んでいる。模型をつくる楽しさを通して、児童は分け隔てなく、みんなといっしょに取り組んでいた。
 - ・今回の橋の模型づくりは今回総勢20名で最大規模。児童は所せましと模型づくりに取り組んでいた。
7. 活動の写真：



上田先生の挨拶でいきいき活動がスタート



大昔・昔・今の色々な橋の紹介に聞き入る児童



簡易な模型で三角形と四角形との違いを体験



けた橋とトラス橋の載荷実験を体験する児童



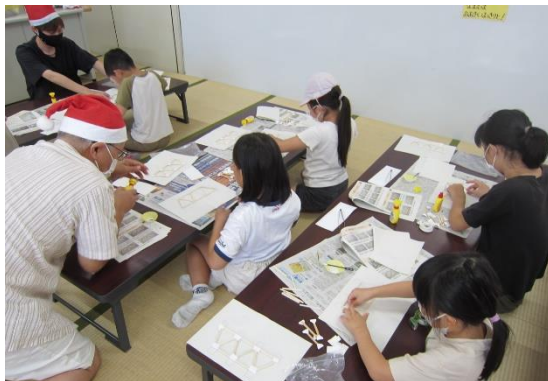
三角形と四角形 横から力を加えるとどうなるかな？



けた橋とトラス橋 どちらが重さに耐えられるかな？



橋の模型づくりの説明を静かに聞き入る児童



トラス橋の模型づくりに取り組む児童



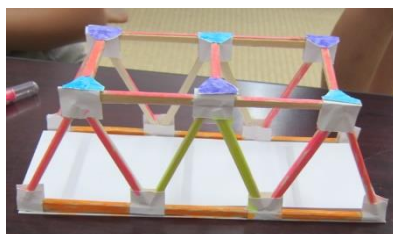
模型づくりに取り組む児童と澁谷オブザーバー(右隅)



模型づくりに取り組む児童と CVV メンバー



模型づくりに取り組む児童



完成したトラス橋には思い思いにカラフルに



参加した児童が一人ひとり一生懸命に作ったトラス橋の模型 (よく頑張りました♡)